

自転車駐車場整備への 都市構造可視化の活用

さいたま市 自転車まちづくり推進課

i-都市交流会議2020

1

1. さいたま市の自転車駐車場整備

さいたま市の自転車駐車場整備の現状と考え方

○現状

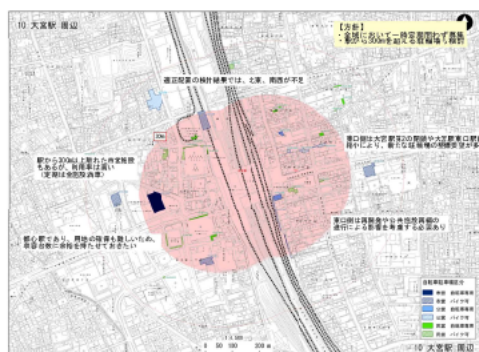
さいたま市内には市営・公営と民営の自転車駐車場が存在する。

- ・市営、公営 65か所 (総収容台数：50,570台)
- ・民営 338か所 (総収容台数：72,795台)
- ・合計 403か所 (総収容台数：123,365台)

○整備の考え方

- ・ 駅周辺の収容台数
→自転車駐車場等実態調査
→現地調査
- ・ 放置自転車の状況
→放置自転車等台数調査

特に交通結節点となる大宮駅にはさいたま市内の広い範囲から自転車ユーザーが集中



i-都市交流会議2020

2

2.交通結節点・大宮駅周辺の自転車駐車場整備

大宮周辺の整備状況等

○大宮駅周辺の整備状況

・大宮駅周辺の駐輪場収容台数

東口 → 北東 1,146台 南東 3,852台
西口 → 北西 7,937台 南西 2,805台

・大宮駅周辺の駐輪場利用率

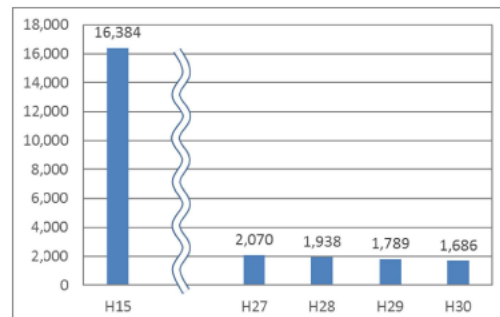
東口 → 北東 72.4% 南東 85.3% 合計 82.4%
西口 → 北西 95.4% 南西 104.5% 合計 97.8%



[平成29年度調査]

○大宮駅周辺の放置自転車の状況

	西口	東口
H15年度	9,916台	6,468台
H27年度	1,036台	1,034台
H28年度	1,093台	845台
H29年度	910台	879台
H30年度	956台	730台



i-都市交流会議2020

3

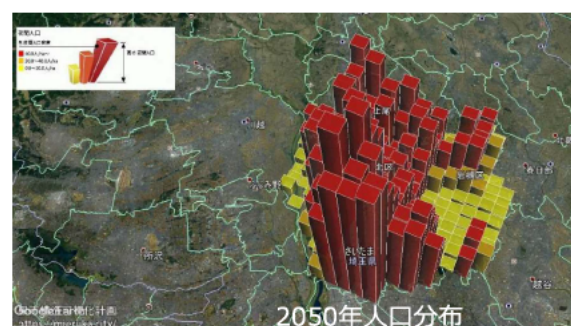
3.都市構造可視化を活用した自転車駐車場整備

人口推移から検証

○現在（2020年）の人口分布と30年後（2050年）の人口分布予想を比較。

○大きな変化は見られず、場所により増加予想となっているところもあることが見受けられる。

○人口が維持、または部分的な増加が予想され、今後も自転車駐車場の収容台数は維持していく必要があると考えられる。



i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地図は©2019 ZENRIN、Google Earthを使用

4

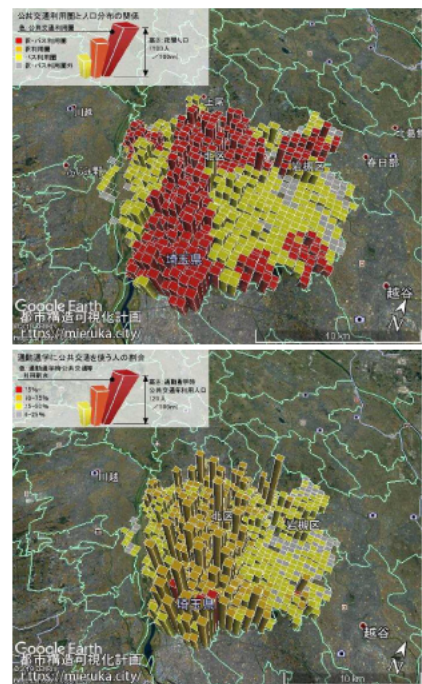
4.都市構造可視化を活用した自転車駐車場整備

公共交通から検証

○公共交通利用圏と人口南北にJR、東西に東武鉄道が走り、その周辺の人口が多い一方、駅まで徒歩では遠い場所（バス利用圏）においても人口が多い箇所が見受けられる。

○通勤通学への公共交通の利用鉄道沿線及びその周辺において、公共交通を使用する人口及び割合が大きくなっている。

○駅まで徒歩では遠いが公共交通を使用しているという方は、バス利用と同時に自転車利用をされている方が多いことが想定される。



i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地図は©2019 ZENRIN、Google Earthを使用

5

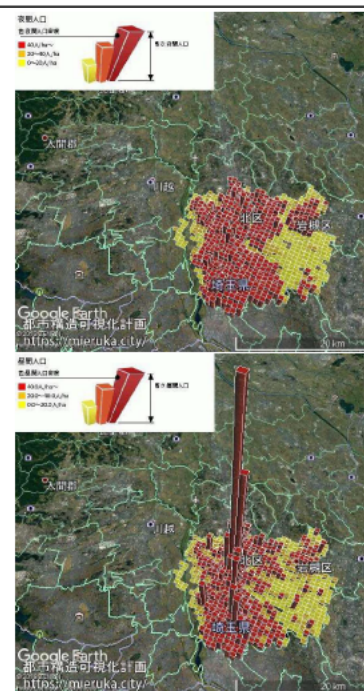
5.都市構造可視化を活用した自転車駐車場整備

夜間人口と昼間人口の比較から検証

○夜間人口は鉄道沿線の人口が比較的多いが、市内全域に広く分布している。

○昼間人口は主要駅（大宮駅、浦和駅、武蔵浦和駅等）に集中しており、特に大宮駅周辺の人口が多い。

○鉄道利用者だけでなく、駅周辺の勤務地への移動が多いことも考えられ、市内全域から主要駅周辺への勤務地へ自転車を利用し通勤する人口も多いことが予測できる。



i-都市交流会議2020

補注：都市構造可視化計画、地図は©2019 ZENRIN、Google Earthを使用

6

6.まとめ

今後の自転車駐車場整備と都市構造可視化の活用

○可視化データを活用することにより

- ・根拠をわかりやすく資料化することが可能。
- ・連続的な変遷、推移が理解しやすく、説得力が生まれる。
- ・他の事業との連携方策などの新たなアイデアが生まれやすくなる。

○活用へのステップアップ

- ・活用シーン
(グーグルアースを含めた活用)
- ・活用方法の習得
- ・活用できる環境の整備 等



さいたま市

都市の紹介



さいたま自転車まちづくりプラン ～さいたまはーと～

さいたま市では、「自転車のまちづくり」を積極的に推進していくため、自転車政策の柱である「たのしむ」、「まもる」、「はしる」、「とめる」という視点から、自転車に関する様々な取組を総合的にとりまとめる「自転車まちづくりプラン～さいたまはーと～」を策定しております。

自転車の位置づけを明確化し、更なる自転車利用の促進、歩行者の安全確保を図り、本市の魅力と活力向上を目指しています。